

棗庄市概況



【基礎情報】(2024年)

- 人口: 380.98万人(省内13/16位)
- 面積: 4564km²(省内16位)
- GDP: 2386.41億元(省内16位)



【党委書記 張宏偉】

1972年6月生まれ、済寧出身
2023年2月～現職

(前任: 陳平・山東省副省長)



【市長 翟軍】

1969年5月生まれ、済南出身
2023年3月～現職

(前任: 張宏偉・棗庄市党委書記)

【歴史的エピソード】

- ◆黄淮地区(山東、江蘇、河南、安徽)で最古の北辛文化(新石器時代)が栄えた。
- ◆墨子(戦国時代の思想家)、魯班(大工の祖。春秋時代)の出身地。
- ◆地名は、昔この地に棗の林があり棗村と呼ばれていたことに由来。
- ◆唐代以来、炭鉱が有名で「煤城」と呼ばれた。民族資本で初の株式会社となった「中振公司」(1899年創業)が所在。

【現在の特徴】

- ◆2009年以降、国務院の政策上のバックアップを受け、炭鉱都市から先進製造業の都市へと転換中。
- ◆近年はリチウム電池の産業チェーンで知名度を高めている。
- ◆特産・名物: ザクロ、臨城の桃、張家の狗肉、伏里土陶等。

【日本との関係】

- ◆在留邦人数: 4人(2024年10月現在)
- ◆友好都市: 美祢市(1993年/2009年)
- ◆ODA: 滕州市張汪鎮賈庄小学校建設計画(2012年)など
草の根・人間の安全保障無償資金協力3件の供与実績あり

【観光地】

◆冠世榴園(嶧城区)

西漢時代から2000年の歴史を誇る国内最大のザク口園。2023年には習近平国家主席も視察。



◆台兒庄古城(台兒庄区)

京杭大運河のほぼ中間に位置することから明清時代まで繁栄。国会連絡調整室内最大規模の古城で「天下第一庄」と呼ばれる。



【グルメ】

◆辣子鷄

辛みの強い唐辛子と鶏肉を組み合わせた料理で、菜煎餅、羊肉湯とともに「棗庄三大美食」と呼ばれる。

